

H29 妙高西条農園たより

NO. 4

平成29年7月22日 (7月号)

7月上旬の九州福岡、大分県での甚大な被害をもたらした豪雨災害に続いて、新潟県でも17～18日にかけ中越の魚沼市、小千谷市から下越の三条市、五泉市にかけ集中豪雨に見舞われ農作物に大きな被害が有りましたが、当農園の上越地方では、雨は殆ど降らず30°を超える暑い日が続いています。

先月号でお知らせしましたが6月16日から始めた圃場の中干しで圃場の土壌表面に細かなひび割れが見られるほど乾燥してきたことから、7月9日に一旦中干しを止め水入れを開始しました。

その後圃場の冠水も十分出来たことから、7月13日から再び圃場の水を抜き、2回目の中干しを開始しました。2回目の中干し中も前述のように、県内では大雨も降ったところがありましたが、当農場では日照りが続いたため間断の水入れを行いながら、20日に2回目の中干しを終了し、これから出穂までは圃場の水を切らないように水管理を行ってゆきます。

ウットンバイオスター100倍液を圃場の2箇所の水口から点滴流し込み状況



昨年から、試験圃場 31.6a (15.2a、16.4a)で行っている、ウットンバイオスター 100 倍液の圃場への流し込みを今年も2回目の中干し終了時から開始しました。今年も3回行う予定です。

ウットンバイオスター試験使用による秋の収穫時における収量、品質、食味の結果が楽しみです。

ウコンの花



定点観測地点生育状況 (稲丈65cm本数平均25本)

雑草も生育することから暑い中での除草が続きます

昨年からブラックベリーの実験栽培をしています (上の写真) が、今年初めて実を付けました。露地栽培のため鳥に狙われないか心配です。その他、昨年秋ウコンも試験栽培を試みましたが、ウコンにも花が咲きました。この辺では珍しいのか、近隣の人々が写真撮影にこられていました。

当農園の2台のお米専用保冷庫です



5月中旬からのコシヒカリの出荷は、12～13℃にて低温管理されている。保冷庫管理米を、ご注文をいただいてから精米し、宅急便にて発送していますが、お米は精米してから時間が経過すると共に劣化が進んでしまいます。特に梅雨時期から夏の暑い時期にかけては、食味が落ちてしまいますので、風通しのよい暗い箇所か、冷蔵庫の野菜収納箇所等で保管され、美味しいご飯をいただけてください。

発行者：〒944-0023 新潟県妙高市西条755
妙高西条農園長 池田博子
☎ 0255-72-3497 fax 0255-72-2908
URL : <http://www.kanta.jp> E-mail : ikedada@kanta.jp
当農園へのご意見、感想をお待ちしています。